

■4月は母子の健康月間です。

産科医療の改善を通じて女性の健康と尊厳を守る (ウェブ掲載記事)

世界最大の総合化学メーカー、BASFのアジア支社長として活躍したロバート・ジンザーさんは、そのキャリアを通じて経済動向の分析と予測に携わってきました。仕事を引退したジンザーさんは、ナイジェリアの母子の死亡率を減らすために300万ドルをかけた5年プロジェクトを開始。母子の死亡率が世界で2番目に高いナイジェリアでのこのプロジェクトが大きな成果をもたらすことに、彼は自信がありました。

「ナイジェリアでは70%が自宅出産で、出産が長時間にわたると、妊婦はフィスチュラをわざわざしてしまう」長時間の出産によって引き起こされる損傷「フィスチュラ」は、死産を招くだけでなく、母親は慢性的な失禁に苦しみ、社会的に疎外されたり、感染症や神経損傷、時には死にいたることもあります。「フィスチュラは予防が重要」と考えたジンザーさんは、「Rotarian Action Group for Population Growth and Sustainable Development」(人口増加と持続可能な開発のためのロータリアン行動グループ)の前進となる団体を仲間と共同で設立し、自らそのCEOとなりました。ジンザーさんらは、行き届いた産科医療と質の高い助産術による包括的アプローチを取り入れることにより、病院での妊婦死亡率を60%減らすことに成功。さらに、2005年以來、1,500人のフィスチュラ患者を治療しました。「(フィスチュラのために)世間から疎外された女性たちに生計の手段を」と考えた彼らは、このプロジェクトにマイクロクレジット(小口融資)と職業研修も加えました。「私たちがラジオ放送でこの病気について啓蒙を行うまで、女性たちは、フィスチュラが治療可能であることすら知らなかったんです」

ナイジェリアのロータリー第9125地区とドイツのワイセンブルグ・ロータリークラブの提唱によって立ち上げられたこのプロジェクトは、ロータリー補助金478,000ドルの支援を受けました。また、ドイツ政府とアベンティス財団からも826,000ドルの支援が寄せられました。プロジェクトでは、太陽熱利用や水設備の改善、蚊帳などの物資の寄贈、資金の寄付も行いました。「発展途上国の貧しい女性たちは苦しみ、サポートを受けることもできません。出産について自分で選択できないのが現状です」とジンザーさん。

「母親たちが強くて健康になれば、家族も強くて健康になり、貧困や飢餓といった問題も少しずつ解消されるでしょう」今後は「プロジェクトをもっと大きくしたい」と語るジンザーさん。

「国連の『女性と子どもの健康に関する世界戦略』(UN Global Strategy for Women's and Children's Health)のおかげで、今は妊婦のための保健に注目が集まっています。この機会に、プロジェクトをもっと広げ、多くの人びとに知ってもらいたいと思います」(ロバート・ジンザーさんは、ルードヴィヒシャフェン・ラインシャントツェ・ロータリークラブ(ドイツ)の会員で、パストガバナーです。) [Rotarian Action Group for Population Growth and Sustainable Development \(人口増加と持続可能な開発のためのロータリアン行動グループ\)について](#)ロータリーの活動に関するこのほかの話題は、[国際ロータリー公式ツイッター日本語版](#)をフォローしてご覧ください。

週



報

ロータリー：
変化をもたらす

Rotary: Making a Difference

イアン H.S. ライズリー
2017-18年度 国際ロータリー会長



第2678号

平成30年
4月17日
2018年
APR

Rotary Club of Naha
那覇ロータリークラブ

第2802回例会報告

例会記録・予定

出席報告

会 員 数	76名
出 席 計 算 会 員	76名
出 席	29名
欠 席	47名
出 席 率	38.16%
訂 正 出 席 率	60.53%

欠席会員名 親泊、與座、森、上原(義)、中村、碓井、比嘉、亀川(偉)、梶原、吉村、平良(健)、石堂、与儀、平良(修)、松本、三反園、長嶺(善)、保田盛、喜屋武、津嘉山、國吉、今福、渡辺、吉橋、下石、新垣(安)、倉林、朱、宜保、吉岡、井手上、上野、白石、北田、上原(進)、与那覇、真栄城、新垣(竜)、安里(繁)、長嶺(国)、真栄平、傍田、畔上、東川平(信)、藤井、米須、赤嶺。

MAKE-UP 松本<那覇東/那覇西>安里(政)<R財団委員会昼食会>新本、新垣(典)、山城、名嘉、與座、金城、湧川(祐)、新里、平良(修)、當間、安里(政)、伊志嶺。
ビジター 山里 将氏 (PAG-浦添)
ゲスト・スピーカー 根路銘 敦 RID2580 地区研修サブリーダー・PAG (那覇東)

☆プログラム

- 4月24日(火)
「これからの那覇市政について」
那覇RC名誉会員・那覇市長 城間 幹子 氏
- 5月1日(火)
「イニシエーションスピーチ」
野村證券(株)那覇支店長 北田 敦司 会員
- 5月8日(火)
「イニシエーションスピーチ」
(株)おきぎん経済研究所 代表取締役社長 東川平 信雄 会員
- 5月15日(火)「那覇RC第11回勉強会」
RID2580 地区研修サブリーダー 根路銘 敦 PAG (那覇東)
- 5月29日(火)「イニシエーションスピーチ」
日本たばこ産業(株)沖縄支店 支店長 川井田 浩 会員

例会欠席の会員はメイクアップをお忘れなく!

那覇ロータリークラブ

事務局 那覇市西3-6-1 (パシフィックホテル沖縄1階) TEL 868-1224 FAX 861-4918
E-mail アドレス naha-rc@ml.cosmos.ne.jp HP アドレス : <http://naha-rc.org/>
会長 名嘉 義明 副会長/クラブ奉仕委員長/会長エレクト 山城 博美 副会長/クラブカウンセラー 新城 安雄
幹事 當間 卓 クラブ会報委員長 新里 哲郎 副委員長 具志堅 興一

■ニコニコBOX(*^^)

山里 将 氏 (沖縄分区 PAG一浦添)

根路銘敦 地区研修サブリーダーの勉強会に伺いました。

名嘉 義明 会長 第一生命保険の田中支社長の後任、本郷光一郎氏のご入会を祝して。おめでとうございます。にこにこ。

安里 政晃 会員

人が少ないのでニコニコならぬシクシク。

■幹事報告 当間 卓 幹事

*他クラブ例会休会変更

・名護 RC 夜間例会へ 4/25 (水) 18:00~

場所: OKINAWA フルーツランド (名護市字為又 1220-71) ビジター費: 5,000 円

休会 5/2(水)

・那覇西 RC 5/2 (水) 休会

・那覇北 RC 夜間例会へ 4/26 (木) 19:00~

場所: 沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハ 8階シーズ ビジター費: 5,000 円

*にちぎん春号が届きました。会員 BOX より、お持ち帰り下さい。

■IM 実行委員会打合せ会のご案内



十月十六日の IM に向けて、ご協力をよろしくお願い致します

日時 4/23 (月) 19:00~ 場所: 酒処月のあかり (松山 1-6-2 オーナーズビル 2-B 室) 会費 ¥5,000

■新会員候補者についての通知

理事会で次の方の入会が承認されましたので異議のある方は7日以内に申し出下さい。

氏名: 堀川 剛 (ほりかわ つよし) 氏

職業分類: 自動車販売

職業: 沖縄トヨペット (株) 常務取締役営業本部長

■特別会計 2017~2018年度 ニコニコ BOX

前回までのニコニコ BOX	¥436,500
本日のニコニコ BOX	¥4,000
ニコニコ BOX 累計	¥440,500

■新会員のご紹介*ご入会おめでとうございます



本郷 光一郎 (ほんだ こういちろう) 会員 本籍: 埼玉県 生年月日: 1965年5月5日

職業: 第一生命保険 (株) 那覇支社長

学歴: 中央大学経済学部卒業

職歴: 1988年 第一生命保険相互会社 入社

1994年 大宮支店支部長 2010年 金沢支社営業部長 2012年 岡崎支社 営業部長 2015年 豊田支社営業部長 2018年 那覇支社長 職業分類: 生命保険 委員会: SAA 推薦者: 名嘉義明 会長

■会長報告 名嘉 義明 会長

*東京練馬中央ロータリークラブ会長ならびに地区研修協議会実行委員長より地区研修協議会のお礼状が届きました。尚、当日はクラブより12名の会員が出席致しまして次年度に向けての研修を受けました。

*安里政晃直前会長の計らいにより、近日中に石嶺児童園へ桜の植樹をする事になりました。日時が決まりましたら皆様へご案内致しますので、よろしくご協力下さい。桜と子ども達の成長を見守ってまいりましょう!

■次年度理事会報告 山城 博美 会長エレクト

①PETS の報告と次年度寄付金について

ロータリー財団寄付金 1人当たり 230 ドル。米山記念奨学会への寄付 1人当たり年間 1万円。米山梅吉記念館への寄付 1人当たり年間 100 円。ロータリー希望の風奨学金へ 10 万円。

②地区研修協議会 (部門別会議) の報告

各担当者より報告 (次回週報へ内容掲載予定)

③創立 60 周年記念式典・祝賀会の日程について

2019年2月12日 (火) 式典 17:30 祝賀会 18:30

於: ロワジールホテル&スパタワー那覇

実行委員長に亀川榮一パスト会長を任命。

④例会休会 (年 4 回) 会長へ一任。

⑤委員会組織図 (案) 承認された。

■第 36 回例会 「第 10 回勉強会」 「母子の健康月間」

国際ロータリー第 2580 地区研修サブリーダー根路銘 敦 パストガバナー補佐(那覇東)



地区内外の研修に積極的に参加されておいでです。見習いましょう!

幹事が出席報告をしたが、厳しいことを言うなら沖縄のリーディングクラブの出席率がこんなに低いのかと愕然とした。例会に参加できなければ何らかの方法で出席を補てんする、それがメイクアップ。前後2週間どこかのクラブの例会に出席することで、その扱いになる。メイクアップはロータリアンの権利であり、楽しんでもらいたい。運営の仕方もクラブでことなり、ロータリーの楽しみが増えることになる。

5歳未満で590万人が死亡

4月は母子の健康月間で、2014年の R I 理事会で決定した。先月は水と衛生月間だったが、世界では5歳未満で命を落とす子供が590万人いる。その原因は栄養失調、適切な医療や衛生設備の欠徐など、どれも予防が可能なものばかりだが、世界では590万人が命をおとしている。

ロータリーとしては予防可能な原因で母子が命を落とすことがあってはならないと考えている。すべての母子が質の高い医療を受けられ、出産で命を落とす母親がいなくなり、子供たちがすくすくと成長できるように支援活動を行っている。

教育、予防接種、出産キッド、クリニックなどあらゆる方法で母子の健康を推進している。女性を対象に HIV 感染予防、母子感染予防、母乳による授乳、病気の予防などに関する教育活動を行っている。これがロータリークラブの活動。

ハイチという国は西半球で母子の死亡率が最も高い国で、そこでは医療ボランティアと助産師が僻地に住む母子へ医療ケアが行えるよう医療キッドを搭載したジープを寄贈した。また、インドでは稼働式のがん検診機器の提供と認識向上を目的とした研修を実施している。

より良い社会へ続く活動

ロータリーの強調月間は、9月が基本的教育と識字率向上、10月が経済と地域社会の発展、11月がロータリー財団、12月が予防と治療、2月が平和、紛争予防と紛争解決、3月が水と衛生となっており、1年間で11のテーマがあるが、そのうち7つはロータリー財団関連。その意味でクラブのロータリー財団委員長の役目は大きい。ロータリーがどういふことをしようとしているのか、7つのテーマに向けて活動しているということをお会員のみなさんへ浸透させていかなければならない。世界で良いことをしようというロータリーの目標を7つのテーマが表しているものと思っている。ロータリー財団委員長は、ロータリーが目指しているもの、やろうとしていることを情報として伝わるようにしてもらいたい。また、ロータリー情報委員長の役割は大きい。

次年度に向けた研修会が開催されるなど、次年度へ向けた取り組みもスタートした。次年度で新設される委員会もある。2019年度に規程審議会も予定されており、方向性が変わっていく動きもある。クラブでしっかりと審議してもらいたい。RLI (ロータリーリーダーシップ研修会) も導入される。基本的なことを理解していなければならない。ロータリー情報委員長がしっかりと情報を提供していかないといけない。文責: 石堂清彦